

令和7年 学校評価 学校関係者評価（後期）

1 学校の重点目標

◇ 「主体的・対話的で深い学び」の展開による「確かな学力」の習得
◇ 自他のよさを認め合う、思いやりの心を基盤とした「豊かな心」の醸成
◇ 心と体を一体として捉えた健康・体力の保持増進による「健やかな体」の育成
◇ 「チーム学校」で取り組む「職員の資質向上」の推進
◇ 地域に根ざした「開かれた学校」の創造
◇ 教育の質を向上させる「教育の情報化」の実現

2 課題と改善策（4段階評価）

	評価項目		学校関係者の感想・意見と改善策
確かな学力	1 「主体的・対話的で深い学び」の実現	3.4	・漢字のテストの採点も間違えていても丸がされて（同じプリントを違う日にしたものも、同じところが間違えているのに丸でした2箇所）毎日の日記も読まれていないのか、字や表現の間違いも正されることなく花丸がつけられているだけです。前は日記にコメントまで書いてくださっていました コメントがなくとも間違いを正すのが先生のお仕事ではないのでしょうか？ → 宿題の意義や内容を検討し、子供たちにとってよりよいものになるよう努めていきたい。
	2 「規律と静けさと安心感のある」学級づくり	3.5	
	3 カリマネの推進（作文教育、保健教育）	3.1	
豊かな心	1 Momを基盤とした児童理解	3.4	・職員の皆様には毎日子供達が楽しく生活できるように毎日いろいろ気を配っていただきありがとうございます。子供達が元気に明るく楽しく過ごしている姿を見ると嬉しく思います。これからもよろしくお願いします。 ・いつもありがとうございます。のびのびと活発に少ない人数で、朝の元気な挨拶に笑顔で私達も頑張ろうと思いました。2学期もありがとうございました。
	2 命の教育の充実	3.5	
	3 一校一改革の徹底「話は目で聴く」	3.0	
健やかな体	1 基本的な生活習慣の確立（早寝・早起き・朝ごはん）	3.0	・南方フェスタでの漫才取り組みは、仲間づくりの成長に繋がる良いチャレンジだと思います。楽しいでした。 → 地域行事で子供たちが発表する場を設けていただき、大変ありがたい。今後も、子供たちの頑張りが伝えていけるよう努めていきたい。
	2 「チャレンジかごしま」への挑戦	3.2	
	3 主体的に問題解決を図る「保健教育」の推進	3.0	
社会に開かれた学校	1 学校の説明責任と子供のよさの積極的発信	3.5	・日々の学習をタブレットに頼りすぎる気がします。 → タブレットの活用については使う場面や活用することでの効果を考えて使用できるよう努めていきたい。
	2 学校、家庭、地域が一体となった特色ある教育活動の推進	3.5	
	3 コミュニティ・スクール実現に向けた体制整備	3.4	
教育の情報化	1 教科指導におけるICT活用促進（ICTを効果的に活用した分かりやすく深まる授業）	3.6	

3 次学期に向けての取組

- 学習面やタブレットの活用についてはPTA等で話題にしながら、共通理解や協力を得ながらよりよく進めていきたい。
- 家庭・地域連携を大切にしながら、協力して取り組んでいけるよう努めていきたい。今後も、学校での様子を学校だよりやブログで発信していきたい。